

ネオワンコート



ネオワンコートは従来の速乾フタル酸樹脂塗料にJIS K 5621相当の防錆力を付加した1コート仕上げ可能な1液塗料です

用途

建設機械・鋼製容器
各種シャーシ・鉄骨
一般金属・機械部品

荷姿

15 k g

適合シンナー

合成樹脂730シンナー
合成樹脂720シンナー
塗料用シンナー

- 錆止め塗料が不要のため経済的です
- 初期乾燥が早く、1コート仕上げが可能
なため、作業効率がUPします
- 金属面はもちろん、各種錆止め下塗り塗料
との密着性も良好です
- F☆☆☆☆
- ウォータースポット性にすぐれています

各種素材への塗装適正

鋼板

○

黒皮鋼板

○

酸洗鋼板

○

リン酸鉄処理鋼板

○

リン酸亜鉛処理鋼板

○

溶融亜鉛めっき鋼板

○

旧塗膜との付着性

合成樹脂調合ペイント

○

アルキド樹脂塗料

○

アクリルウレタン樹脂塗料

○*

塩化ゴム塗料

○

エポキシ樹脂塗料

○*

アクリルエマルション塗料

○

* 活膜の場合は、サンドペーパーで目粗しを行ってから塗装してください

危険物商品名

K14-700H

危険等級

Ⅲ

消防法危険物区分

第4類第2石油類

有機溶剤中毒予防規則区分

第2種有機溶剤等

毒物及び劇物取締法による表示

なし

乾燥性	5℃	20℃	30℃
指触乾燥(分)	25	5	4
硬化乾燥(時間)	30	18	15
塗装間隔 (時間以上)	30	24	24

●試験成績表 (試験板作製条件 被塗物:磨軟鋼板、溶剤脱脂 塗装方法:エアスプレー)

項目	試験条件	結果
容器の中での状態	かき混ぜたとき、硬い塊がなくて一様になるものとする	合格
鏡面光沢度	60° 鏡面光沢度 23℃乾燥 5℃乾燥	80 75
鉛筆硬度	三菱ユニ	HB
付着性(クロスカット法)	格子のパターンは1mm間隔 升目の数は 25	25/25
耐おもり落下性 (デュポン式)	300 mmの高さから 300g のおもりを落とした時、割れ・はがれの無いこと	異常なし
ウォータースポット性 ^{注1}	膜厚 30μm	6 時間
耐水性	水道水に 23℃で 48 時間浸したとき、異常がないこと	異常なし
耐酸性	3%塩酸水溶液に 23℃で 24 時間浸したとき、異常がないこと	異常なし
耐揮発油性	石油ベンジンに 23℃で 4 時間浸したとき、異常がないこと	異常なし
促進耐候性	キセノンランプ法で 240 時間試験したとき、異常がないこと	異常なし
耐中性塩水噴霧性	5%塩水噴霧 35℃ 120 時間試験したとき、異常がないこと	異常なし
サイクル腐食性	28 サイクル試験したとき、異常がないこと 条件:5%塩水噴霧 30℃:0.5h→湿潤 30℃/(95±3)%RH:1.5h→ 50±2℃熱風乾燥:2h→30±2℃温風乾燥	異常なし

^{注1} 塗装後雨に濡れても塗膜に異常(しわ・つや引け)が生じなくなるまでの時間

●標準塗装仕様

工程	塗料名	塗装方法	希釈率 (質量%)	塗付け量 (kg/m ²)	標準膜厚 (μm)	塗装間隔 時間以上
1	素地調整	電気サンダー・パワーブラシ等で浮いた錆・黒皮を除去し、油分・水分・ほこりを十分に取り除いてください。2 種ケレン以上(SIS-St3 以上)(SSPC-SP3 以上)				
2	上塗り	ネオワンコート	はけ・ローラー エアスプレー	5~10 20~30	0.07	30

塗付け量は、被塗装面単位面積当たりの塗装材料(希釈する前)の付着質量のことです

●使用上の注意

1. 塗り重ね時は、前工程で塗装した塗膜の乾燥程度を確認の上施工してください。
2. 透け易い色については、塗付量調整・塗り重ねをお勧めします。厚膜塗装(35μm 以上)時は、塗装後 40~60 時間の重ね塗りは避けてください。塗膜がちぢむおそれがあります。
3. 促進乾燥すれば、更に取扱い時間を短縮することが可能です。(60~80℃×10~20 分)
真の塗膜性能が発現するまでには一週間程度必要です。
4. 降雨時及びその前後(湿度 85%以上)での塗装は避けてください。
5. 使用用途によっては、下塗り塗料をご使用ください。(適用下塗り…ネオプラマイルド、ネオプライマーCF)
6. コンクリートやモルタル、スレートなどのアルカリ性素材面に対しては塗装しないでください。

取扱い及び保管上の注意

取扱い作業場所は火気の無いところで行い、屋内作業場所では局所排気装置を設けてください。塗装中、作業中ともに換気をよくし、蒸気を吸い込まないようにしてください。取扱い中は、できるだけ皮膚に触れないようにし、必要に応じて、有機ガス用防毒マスクをつけ、さらに頭巾・保護メガネ・えり巻きタオル・保護手袋などをしてください。取扱い後は、手洗い及びうがいを十分に行ってください。よくフタをし、40℃以下で子どもの手の届かない一定の場所に保管してください。缶の持ち運びの際には、手環はグリップ部を正しく持ち、垂直に持ち上げる様に取り扱ってください。容器を切って使用する場合は、手を切る恐れがありますので保護手袋などを使用してください。本来の用途以外には使用しないでください。容器は中身を使い切ってから破棄してください。降雨や結露で表面がぬれている場合は、乾燥するまで塗装は避けてください。また、塗装後数時間以内に降雨や結露のおそれがある場合も塗装を避けてください。

緊急時及び応急処置

容器からこぼれた場合には、砂などを散布した後に処理してください。また、容器などに付着した塗料はウエスなどで拭き取り、破棄してください。皮膚に付着した場合は、多量の石けん水で洗い落とし、痛みや外観に変化のあるときは医師の診察を受けてください。蒸気・ガスなどを吸い込んで気分が悪くなった場合には、空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けてください。目に入った場合は、多量の水で洗い、また誤って飲み込んだ場合は、できるだけ早く医師の診察を受けてください。火災には、炭酸ガス・泡・粉末消火器を用いてください。

廃棄上の注意

廃塗料・塗料カス・廃溶剤・容器などの廃棄物は「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」などの定めに基づいた処理業者に委託してください。
スプレーダストや製品が付着したウエス、はけなどが蓄積すると自然発火の恐れがあるので廃棄するまでは水につけておいてください。

川上塗料株式会社

本社: 〒661-0001 兵庫県尼崎市塚口本町二丁目 41 番 1 号
電話: 06-6421-6325(代) <https://www.kawakami-paint.co.jp/>

2312.F.1.S